

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要										
配管の設置	地上設置	有	・	無	配管	溶接	方 法			
		地下設置	有	・			無	機 器		
		道路下設置	有	・			無	材 料		
	線路下設置	有	・	無	の	伸縮吸収措置の方法				
		河川保全区域内設置	有	・		無	防食被覆	塗装 覆材	塗装材料	
		海上設置	有	・		無		覆装材料		
	海底設置	有	・	無	諸	防食被覆の方法				
		道路横断設置	有	・		無	電気防食	対地電位平均値		
		線路下横断設置	有	・		無		電位測定端子間隔	k m	
	河川等横断設置	有	・	無	元	防食の種類				
		専用 ^{れい} 隧道内設置	有	・		無	加熱又は加温設備		有 ・ 無	
		不等沈下等のおそれのある場所への設置	有	・		無	漏えい拡散防止措置の方法			
配管の諸元	配管	橋への取付け設置		有	・	無	保安設備	運転状態の監視装置	要 ・ 不要 (有無)	
		配	延長			k m		配管系の警報装置	要 ・ 不要 (有無)	
			外径			mm		安全制御装置	要 ・ 不要 (有無)	
			厚さ			mm		圧力安全装置	要 ・ 不要 (有無)	
			材 料					圧力安全装置の材料		
			条 数			条		漏えい検知装置	要 ・ 不要 (有無)	
	最大常用圧力			k P a	漏えい装置 検置	流量測定	秒			
	弁	の 材 料				圧力測定器 設置間隔	k m			
		管継手	溶接管継手材料			漏えい検知口設置間隔		m		
			フランジ式 継手材料			緊急遮断弁		要 ・ 不要 (有無)		
	元手	絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		k m			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポ ン プ 室 の 構 造 等	種類・型式		
	感震装置等		要・不要(有無)		全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kl/時
		強震計	設置間隔		km	基数	基
			性能				
	通報設備		要・不要(有無)		壁		
	警報装置の種類				床		
	化学消防自動車		要・不要(有無)		柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	はり	
			設置場所			屋根	
		巡回監視車	台数		台	窓	
			設置場所			出入口	
		資機材倉庫設置場所				階数	
		資機材置場設置間隔			km	建築面積	m ²
予備動力源の容量			延べ面積	m ²			
保安用接地		有・無	ピグ取扱い装置	有・無			
標識等	位置標識設置間隔		m	消 火 設 備			
	注意標示設置間隔		m				
	注意標識設置場所						
その他必要な事項							